

## 第 64 回 薬事エキスパート研修会 パンデミック・インフルエンザ対策の現状について ～国際的なワクチン開発の現状と展望～

主 催 財団法人日本公定書協会  
後 援 日本製薬団体連合会  
日本製薬工業協会  
社団法人東京医薬品工業協会  
大阪医薬品協会  
日本 OTC 医薬品協会  
日本ジェネリック製薬協会

米国研究製薬工業協会(PhRMA)  
欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)  
日本 CRO 協会  
社団法人日本医薬品卸業連合会  
財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

今春世界中を驚かせた豚インフルエンザは、幸いにして現在のところ健康被害は限定的ですが、今後北半球はインフルエンザ流行期に入るため、その拡大が懸念されるとともに、H5N1 タイプの強毒性鳥インフルエンザのパンデミック対策の重要性が改めて国際的にも認識されました。

パンデミック・インフルエンザ対策としては、世界各国で抗ウイルス薬の備蓄が行われていますが、耐性株の出現などの問題もあり、感染予防および感染拡大防止にはワクチン接種が最も効果的と考えられています。

そこで、本研修会では、世界的に活躍されているワクチン対策専門家や海外及び国内のワクチンメーカーの専門家をお招きし、通常見聞きすることの少ない、ワクチンを中心とした国際的なパンデミック・インフルエンザ対策について、現状及び課題・展望をご紹介します。総合討論の時間も設けていますので、製薬業界、保健衛生行政担当者、医療関係者および一般の方々を含め、多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 21 年 11 月 20 日(金) 13:00～17:00	<b>ヤクルトホール</b> 東京都港区東新橋 1-1-19 Tel. 03-3574-7255 地図は協会ホームページをご覧ください

## 【申込要領】

## 1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

**法人会員**：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

**法人会員以外**：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

**振込先**：(財)日本公定書協会

**振替口座 00190-9-97409**

\* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。10月23日(金)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

**通信欄**に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1枚につき1氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「64-インフル」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

\* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

## (2) 入金確認順に受け付けます。

平成 21 年 11 月 6 日 (金) 以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

## 2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

## ・日本公定書協会法人会員

1名につき 10,000円

**(法人会員は1口につき4名が会員扱い)**

## ・個人会員/非会員 1名につき 15,000円

## ・行政/アカデミア/医療機関/学生

1名につき 3,000円

## 3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

## 4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAXでの受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 64 回 薬事エキスパート研修会  
パンデミック・インフルエンザ対策の現状について  
～国際的なワクチン開発の現状と展望～  
[同時通訳付き]

平成 21 年 11 月 20 日 (金) ヤクルトホール

(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男

(日本公定書協会会長)

13:05～13:45 国際的なパンデミック・インフルエンザ対策の現状と課題

エレイン・エズバー

(Consultant in Biologicals and Vaccines (former Executive Director, Strategic Advisor for Global Vaccine Medical Affairs and Policy, Merck Vaccines and Infectious Diseases Division, Merck & Co., Inc. USA))

13:45～14:25 海外における新型インフルエンザワクチン開発の現状と展望

フランク・ペロダン

(サノフィ・アベンティス株式会社 執行役員  
サノフィパスツールワクチン部門長)

---

14:25～14:40 休憩

---

14:40～15:20 アジュバントを活用したパンデミック・インフルエンザワクチンの開発、および迅速な供給

杉本 俊二郎

(グラクソ・スミスクライン株式会社 取締役  
バイオリジカルズ担当)

15:20～16:00 わが国における新型インフルエンザワクチン開発の現状と課題

城野 洋一郎

((財)化学及血清療法研究所第二研究部長)

16:00～17:00 総合討論

パネリスト 橋本 宗明 (日経バイオテック編集長)

司会 土井 脩 (日本公定書協会理事長)

(演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)

財団法人日本公定書協会

<http://www.sjp.jp>